

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

基本理念

Kanadevia Value の下、サステナブルで安全・安心な社会の実現に貢献するソリューションパートナーを目指す。

受注高
7,000億円

売上高
6,200億円

営業利益
270億円

ROE
8.2%

2 中長期の経営戦略

1. 海外事業伸長

Waste to X、原子力関連、水事業を中心に伸長。2024年度に海外売上高比率49%達成。Kanadevia Inova AG.の買収等で継続的事業を拡大。

3. 継続的事業拡大

2025年度に継続的事業売上高割合50%、新設事業黒字化を目指す。DX推進や新事業モデル創出で高付加価値化。

2. 事業構造改革

社会とグループのサステナビリティ観点から事業評価し、ポートフォリオを見直し。日立造船プラント技術サービス㈱の吸収合併等を実施。

4. 成長事業創出

脱炭素化・資源循環・水・ライフサイエンス領域に重点投資。山梨県都留市に水電解スタック量産工場を80億円規模で建設決定。

3 対処すべき課題

① 不適切行為の再発防止

- ・ 船用エンジン等複数事業での不適切行為が判明。特別調査委員会による透明性ある調査実施。
- ・ 経営トップのコンプライアンスコミットメント、組織風土改革、業務プロセス改善に取り組み。
- ・ 品質コンプライアンス委員会設置、品質保証部門の人員確保、取締役会の監督機能強化を実施。

② 安全管理強化

- ・ 当社グループ全体での安全管理の徹底に引き続き取り組む。
- ・ 計測システムと業務プロセスの見直し、品質管理体制の強化を実施。

③ デジタル・人材育成

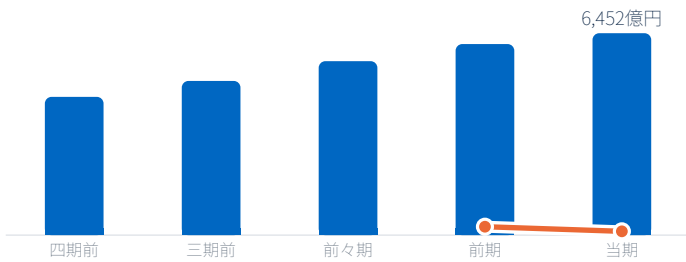
- ・ 生成AI環境構築やISMS認証取得など、DX推進の基盤整備を進行中。
- ・ DX人材育成、管理職人事制度改革、65歳定年制導入等で人的資本を強化。

面接で使えるポイント

- ・ Forward 25で2025年度に営業利益270億円を目指し、既存事業・成長事業両面で成長戦略を推進している企業。
- ・ COP29で廃棄物燃焼技術を展示するなど、資源循環とカーボンニュートラルの融合で社会課題解決に取り組む。
- ・ 不適切行為の透明な調査・報告と再発防止策で、ステークホルダー信頼の回復に注力する姿勢。

証券コード 7004

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
6,452億円営業利益率
1.9%財務健康度
34点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 60.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
830万円
機械内 31位/208社平均年齢
43.9歳
機械内 53位/209社平均勤続
15.8年
機械内 103位/209社女性管理職
4.8%
機械内 64位/168社男性育休
100.0%
機械内 40位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 野村證券株式会社がカナデビア株式会社<7004>株式の変更報

